

「おもてなしの心」 出迎え三步、見送り七歩 道徳感想 2020.6.3

相手にされてうれしい事を頭の中で考え、考えたことを相手にして相手によろこんでもらうことが「おもてなし」の極意なのかな、と思った。おもてなしは相手が良い気分になったり、これからもよい関係を築いていくうえで、大切なことだと思う。おもてなしは感謝の気持ちを持ってこれからも続けようと思う。

自分の国籍に関係なく、相手に対して「おもてなし」をすることは、実際に行動に移そうとすることで初めて、どれだけ難しいかが分かる。人から言われたからこうしたというのは、自分の成長に繋がらない。だからこそ、自分の知らない「おもてなし」の世界に一步踏み出すということが大切だと思う。自分は、相手に対して、敬意を表すときは、謙虚な気持ちを意識して行動するが、これからは謙虚な気持ちを当たり前だと思える自分になろうと思う。

それがあたりまえだと思っていたことが実はおもてなしだったりしたので、つづけようと思いました。「おもてなし」の心は昔から日本にあったと思うと受けつがれてきたのか！という考えがでてきました。なので、ぼくたちも将来おもてなしがふつうの日本へと受けついでいこうと考えました。おもいやりとおもてなしはつながりがあってすごいなと思いました。

おもてなしをされたらうれしいし、いい気分になるし、だれかにしてあげたいなと思う。逆におもてなしをする人は、相手に敬意をはらって接するから、大変だと思うけど、おもてなしはいいことだと思う。今、考えると、いろんなところでおもてなしされているんだなと思った。

日本人はおもてなしの心があってすごいと外国人が言っていたけどその通りだなと思った。思いやりの心があって当然という考えは違ったんだなと思った。日本人はおもてなしや礼儀を忘れないことがすごいなと思った。和の心を忘れずにしようと思った。

おもてなしと一言でいっても、その中にはたくさんの思いやりがあるんだなと思った。また、「もてなしてあげている」と思うのはおもてなしではない。もてなされている側も、もてなされて当たり前ではなく、感謝の心を持てば、もてなす側もまた次のおもてなしをするきっかけになるかもしれないと思った。

おもてなしを、行動だけでなく、心の底からすることが大事だと思う。おもてなしを心からせずに行動だけしても、やっぱり相手には、「心からやってないな」という感じが伝わると思う。心の底から相手をもてなす気持ちを持ち、接することができれば、来客は良い気持ちのまま帰ることができて、親交が深まり、良い関係になれると思う。おもてなしは、親交を深める上でも、とても大事だと思う。毎日の生活の中にはたくさんのおもてなしがあって、そのおかげで楽しく過ごすことができているのかな、と思う。そのおもてなしに感謝し、毎日を過ごしていこうと思う。

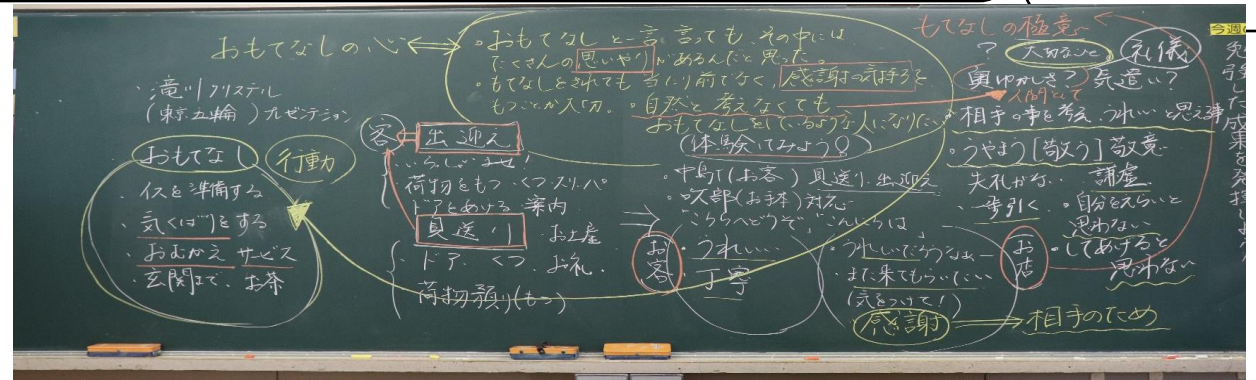
おもてなしと聞いたら、旅館やホテルに行ったときや豪華なレストランで食事をしたときを考えるけど、よく考えたらコンビニにでも「いらっしゃいませ」と言っているし、案外いろんなところでもてなされたりもてなしたりしているんだなと思った。おもてなしはいいことだけど、「私はあの人をもてなすことができた」「やってあげた」という気持ちを持ってしまうと、それはおもてなしというよりもやらなくちゃいけないからやっていることになるから、心から歓迎、感謝の気持ちを持つことが大切だなと思った。

日常生活の中でも自分もされたことがあって、旅館やホテルでごく丁寧におもてなしをされて正直「すごっ」って思ったし、なんか「嬉しい」って気持ちになったから、自分もそういう場面でおもてなしをするってなったら、相手の気持ちを考えて、おもてなしをしたいなと思いました。

日本はすごく親切で、もてなしてくれるということを言っている外国人をテレビなどで見かけたりするけど、私も改めて共感しました。日本だとおもてなしすることは、当然のことだと思っていたので、今日の授業で、色々な事に気づくことができました。おもてなしをすることは大切な事だと思いました。

おもてなしは考えて行動するのもいいことだけどあたり前のようにできたら更にいいのかなと思った。まず、自分が1歩さがって接すると相手を笑顔にさせることができて、また行きたくなるような場所になると思った。自分も客だからあたり前と思わないようにするのも大切だと思う。

ふだんから、相手への感謝の気持ちや相手の気持ちを考えて行動などの「おもてなしの心」を持って行動に移そうと思いました。ふだん、お店とかに行った時に、あたりまえのように「おもてなしの心」を見せてくれて、ふだんから、あたりまえをあたりまえと思わないように、一つ一つの事に感謝しなきゃなと思いました。



相手と一緒にいる中で、礼儀正しくしたり、気くばり
をすることで相手と自分の関係がよくなっていくんだ
と思いました。お店で働いているときに、お客さんが
喜んでもらえるようなおもてなしをすることで「また
このお店にいこう」と思ってもらえることができるので
おもてなしは大切だと思いました。

相手のことをおもい、自分はいき正しく、けんきょな
気持ちをもつことが大事だと思う。おもてなしをされる
とやっぱり、いい気持ちになれる。自分がおもてなしを
されたらうれしいから、相手にもしようと思った。

おもてなしが多く、逆にこっちが気を遣ってしまうことがあった。「そこまでしなくて
も・・・」というようなことも体験した。おもてなしはやり過ぎず、逆にしなさ過ぎず、適
度にもてなすことが良いんじゃないかなーと思った。でも出迎え三步見送り七歩はとても良
いおもてなしだと感じた。社会に出て、先輩とかと出かけたとき、出迎え三步、見送り七歩
を実践しようと思う。

おもてなしはこの先にとっても必要なことだと思った。高校の先生がいらっしゃった時や、自分が仕事をしはじめたら、
絶対に必要なことだから、今できる、相手の気持ちを考えることなどからしていこうと思った。

おもてなしってむずかしいなって思ったけど、それをする中で、相手が笑顔になれるし、自分の気持ち的にもよかったなっておも
えると思う。おもてなしをしすぎて、めいわくやなって思われたり、私もこんなせんでいいのに・・・って思った時もあったけど、
気くばりしてたりしてくれていて、だれにでも優しく接してくれて、思いやりだなと思った。された側も、感謝の気持ちをも
って行動しなきゃなって思った。礼儀わるい人とかもいるけど、その人にクソ！！って思わんで、人は人だからって思うようにし
たい。おもてなししたら、好かん度あがるとか、そういう事をおもうんじゃないくて、自然にできるような人が、おもてなしの手本
だと思う。

相手を思いやるき
もちをもって自分
がえらいと思わず
行動することがおも
てなしということ
を理解した。

おもてなしは相手のことを考えて相手が
それをされてうれしいと思えるようなこ
とだと思う。でも、おもてなしをする方
が、やってあげてると思ったらおもて
なしをする意味がないと思う。だから、
自分もうれしいと思えるようなおもてな
しが本当のおもてなしだと思う。

相手におもてなしをすることは、自分の心
の成長にもつながるのかなあと今回の授業
で思いました。相手におもてなしするの
は、色々な所に目をむけないとできないと
思うので、これからもっと他の所にも目を
むけていこうと思いました。思いやりが無
いとおもてなしはすることができないとい
うことを改めて今日思いました。おもてなし
は自分がしたことを相手に見せるのではな
くて、相手が気づかない所もするというこ
となのかなと思いました。

してあげてると思わない、敬意を示す、けんきょになど、一言で「おもてな
し」と言っても、おもてなしをする心にはたくさんの気持ちや意味がこめられ
ているんだなと思った。でも、ていねいに、敬意をもってと考えて1つ1つ
行動しておもてなしを提供するのではなく、自然と考えなくてもおもてなしを
しているような人になりたいと思う。逆におもてなしをされた時、してくれた
人の心の中にはたくさんの思いやりの気持ちが、その行動にはつまっているとい
うことを理解したいと思う。

常に相手の事を思って接するのは大切だと思いました。自分がさ
れて嬉しいことを相手にすると、自分もいい気持ちになるし、も
ちろん、された方もいい気持ちになるので、一石二鳥的な感じや
なって思いました。もてなされる方も、されて当たり前と思って
はいけないと思いました。逆に、もてなす方は「してあげてる」
と思ったらだめだと思いました。見返りを求めないというのも大
事だと思いました。相手を上げて、自分を下げることが大切だと思
いました。これから、自分がもてなす方、もてなされる方、両
方あると思うので、その時は、この授業を思い出せたらと思いま
す。誰かに感謝することも、されることも、いい事だと思いまし
た。誰かに、感謝したいし、されたいと思いました。

おもてなしというのはイスを準備したり、礼儀正
しく挨拶したり、お迎えや、サービスをだしてや
ったりしてお客さんが喜ぶようなことをしたいと
思った。お客さんを出迎えて、お茶を玄関までだ
すことはすごく大切だと思った。

おもてなしの心は
自ら進んでしよ
うと思うことが大切
なんだなと思いま
した。おもてなし
を自然とできるこ
とはすばらしいと
思います。

相手を敬う、相手が嬉しいと思えるようなことをする
ことがおもてなしではないかと思った。自分がもてな
す側でそのようなことをしたり自分がもてなされて嬉
しいと思うようなことを相手にすることで、相手も嬉
しくなったりするのではないかと思った。

おもてなしは相手のこ
とを思ってやるとい
うことがわかった。おも
てなしはしてあげてい
ると思うと本当のおも
てなしができないと思
うから、じっさいはお
もてなしをさせてもら
っているのかと思っ
た。

相手の事を考える。敬う。という行為はやっぱり普段の
生活の中で忘れていっている節があると思う。そう言う
時こそ、今日習った「おもてなし」や「親しき中にも礼
儀あり」という言葉を忘れずに過ごしていくという事
が小さいことだけど大事なのかな。と思いました。

おもてなしの心はあいてがとて
もよろこんでくれることである
のがわかった。

やはり自分だけでなくあいても
happyになれるようにするこ
とが大切だと思った。

自分が相手にしたことを、偉いと
かやってあげたとかそう思わない
で、これが当たり前と思える人にな
りたいなと思った。

相手のことを思ったりすれ
ば、誰にでも出来ることだ
と思いました。おもてなし
は、大切だと思いました。
おもてなしをすると、相手
の人もよろこびし、自分も
いい気分になれると思いま
す。ちょっとしたことで
も、おもてなしになるのか
な思いました。